

| 受講者募集 |

次世代観光 マネジメントリーダー 育成プログラム

九州の地域特性を活かしながら観光マネジメントに取り組む人材に必要な
知識やスキルを理論と実践から多角的に、
かつ、専門的に学び得る教育を行い、
地域の観光産業で活躍できる人材を養成・育成することを
目的としています。

Future Tourism of Kyushu

受講料

無料

ただし、現地学習に伴う費用
(バス代・保険料・宿泊費等)のみ徴収

受講区分

すべての科目を受講する
【正規受講】と必要な科目を自ら選択して受講する
【部分受講】があります。

開催場所

九州産業大学本館3階

受講者定員

正規受講：**30人**
部分受講：**800人**

受講対象者

自治体の観光課、観光協会／DMO(観光地域づくり法人)、
商工会議所、宿泊業、旅行業、観光関連産業・業界以外の業種
からの観光関連業界への転職希望者 他

受講方法

正規受講者は「対面」での受講、
部分受講者は「リアルタイム配信」又は
「オンデマンド配信」での受講となります。

部分受講では、商業高等学校等で教科に加えられた「観光ビジネス」
教育及び「探究学習」に携わる高等学校の先生方のため、授業に役
立つ内容の科目も複数開講しますので、是非、受講してみてください。

九州の 次世代観光マネジメントリーダーを育成する講師陣!!

	授業実施日	授業科目名	担当教員・実務家教員名(所属)	
①必修	9月2日 ^土	観光×地域創生	田代 雅彦 (九州産業大学 地域共創学部観光学科 教授)	1
②必修	9月2日 ^土	着地型観光の可能性 ー地域と観光のあり方	田中 徹 (株式会社ビーワゴン 代表)	1
③必修	9月3日 ^日	DMOの役割と機能	田中 徹 (株式会社ビーワゴン 代表)	1
④必修	9月10日 ^日	マーケティング基礎	岩永 洋平 (九州産業大学 商学部経営・流通学科 教授)	2
⑤必修	9月10日 ^日	観光マーケティング	田中 徹 (株式会社ビーワゴン 代表)	1
⑥必修	9月16日 ^土	観光データ分析	島田 龍 (株式会社ピースポーク 公共政策部門長)	1.5
⑦必修	9月16日 ^土	観光データリテラシー	渡辺 隼矢 (公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部 研究主査)	1.5
⑧必修	9月30日 ^土	京都市観光協会の デジタルマーケティング	堀江 卓矢 (公益社団法人京都市観光協会 マーケティング課 DMO企画・マーケティング専門官)	1
⑨必修	9月30日 ^土	デジタルマーケティング演習	堀江 卓矢 (公益社団法人京都市観光協会 マーケティング課 DMO企画・マーケティング専門官)	1
⑩必修	10月1日 ^日	九州観光機構の観光DX	里浦 徹 (一般社団法人九州観光機構 事業本部長)	1
⑪必修	10月1日 ^日	デジタル観光プロモーション	濱崎 隆 (一般社団法人九州観光機構 事業副本部長兼企画部地域連携室長)	1
⑫必修	10月7日 ^土	高付加価値型 体験コンテンツ開発	粉 大輔 (株式会社VISIT九州 代表取締役)	1
⑬必修	10月7日 ^土	観光DXとインバウンド	粉 大輔 (株式会社VISIT九州 代表取締役)	1
⑭必修	10月8日 ^日	地域資源の活用	松嶋 慶祐 (公益財団法人九州経済調査協会 調査研究部 次長)	2
⑮必修	10月14日 ^土	観光×デザイン (地域ブランディング)	田村 あや (株式会社UNAラボラトリーズ 共同代表/TRAVEL UNA (ユーナ) 編集長)	2
⑯必修	10月15日 ^日	インバウンド観光促進の鍵	千 相哲 (九州産業大学 副学長/地域共創学部観光学科 教授)	1
⑰必修	10月15日 ^日	地域ブランド論	江副 直樹 (ブンボ株式会社 代表)	2
⑱必修	10月21日 ^土	インバウンドビジネス	帆足 千恵 (株式会社インアウト・ツーリズム研究所 代表)	2
⑲必修	10月22日 ^日	MICE	菊根 剛 (公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー Meeting Place Fukuoka コーポレート・セールス シニア・マネージャー)	1
⑳必修	10月22日 ^日	財務・経営分析	林 昭信 (株式会社筑邦銀行 営業本部ソリューション・DXグループ部長)	2
㉑必修	10月28日 ^土	ファシリテーションスキル	田坂 逸朗 (一般社団法人地域価値共創センター 理事・センター長)	2
㉒必修 (正規受講のみ)	10月29日 ^日 11月11日 ^土 11月18日 ^土	事業計画書策定 (関心分野における経営改善、サービスの品質管理や開発、経営戦略、または事業計画を策定する)	山辺 眞一 (株式会社よかネット 代表取締役社長)	3
㉓選択 必修 (正規受講のみ)	11月25日 ^土 11月26日 ^日 (1泊2日)	現地学習(大分県佐伯市) 「ななつ星に採用された佐伯産品の 高付加価値化の源泉を探る」	永松 毅文 (九州産業大学 地域共創学部観光学科 教授)	4
㉔選択 必修 (正規受講のみ)	11月19日 ^日 (日帰り)	現地学習(熊本県阿蘇郡 黒川温泉) 「持続可能な観光地づくり推進組織」	千 相哲 (九州産業大学 副学長/地域共創学部観光学科 教授) 田坂 逸朗 (一般社団法人地域価値共創センター 理事・センター長)	
総授業科目 23科目36コマ			0 コマ数(1コマ100分) ※36コマを受講していただくことで本学履修証明書をお渡しします。(正規受講者のみ)	

- 各授業の実施時間等の詳細については、本学ホームページ掲載の募集要項をご覧ください。
- 申込方法:九州産業大学ホームページ(観光リカレント講座)
- 申込期間:7月18日(火)-8月18日(金)[正規受講] 7月18日(火)-8月31日(木)[部分受講]

https://www.kyusan-u.ac.jp/event/recurrent_tourism/
もしくは右記のQRコードから申込みください。

